

IND-5523-2104

アンチラストテラミ LN

バリウム系添加剤無添加 潤滑油形長期さび止め油

アンチラストテラミ LN は、長年の研究と経験をもとに開発されたバリウム系添加剤無添加の潤滑油形長期さび止め油です。アンチラストテラミ LN は、べたつきなどの原因となるペトロラタムが配合されていないので、作業性に優れています。

多くのさび止め油にはバリウム系のさび止め添加剤が配合されていますが、一方ではこれらの化合物とは異なるものの、特定のバリウム化合物の人への影響が危惧されています。このことから、欧米など一部地域(国・州)ではバリウムやバリウム化合物に関する規制を強化する動きや、輸出型産業では自主的にバリウム系さび止め油の使用を制限するなどの動きが見受けられます。アンチラストテラミ LN は、従来のバリウム系さび止め油と同等のさび止め性能を有しており、輸出製品や部品などの出荷防錆にも安心してご使用頂けます。

●特長

1. さび止め性能が優れている

厳選された鉱油とさび止め添加剤の働きにより優れたさび止め性能を発揮します。

2. 引火点が高い

潤滑油形なので、引火点が150℃以上のさび止め油です。

3. 脱脂性が優れている

有機溶剤やアルカリ洗浄液で容易に除膜することができます。

4. 作業性に優れている

ペトロラタムを配合していないため、べたつきが改善され、精密部品用途での異物の除去を目的としたフィルターも容易になります。

また、浸せき、スプレーなど効率的な塗布作業方法に最適であり、消費量の軽減が見込めます。

5. 環境対応に優れています

バリウム系添加剤を使用していないため、環境への適合性にも優れています。

●用途

各種機械部品、精密機械部品など

●使用法

浸せき、スプレー、はけ塗りなど

●荷姿

200lドラム、20lペール缶

●アンチラストテラミ LNの代表性状

| | | | |
|----------|----------|--------------------|-------------|
| 色 | (ASTM) | | L5.0 |
| 密度 | (15℃) | g/cm ³ | 0.859 |
| 動粘度 | (40℃) | mm ² /s | 12.2 |
| 引火点 | (COC) | ℃ | 164 |
| 水置換性 | | | 合格 |
| 金属腐食性 | | | 合格 |
| 湿潤試験 | (A級保持時間) | h | 1,200以上 |
| 塩水噴霧試験 | (A級保持時間) | h | 48 |
| さび止め期間 | (目安) | | 6ヶ月 |
| 塗膜の状態 | | | 不乾燥性 透明膜 |
| 膜厚 | (目安) | μm | 4.0 |
| 消防法危険物分類 | | | 第3石油類 |

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。
(2010年6月)


■保管に関してのご注意

冬期などに寒い場所に放置しますと、添加成分の一部が極まれに析出して曇りを生じることがありますので、できるだけ屋内に保管してください。添加成分由来の曇りや分離物が生じていた場合には、室温で攪拌してからご使用ください。



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

| | |
|------------|---|
| 成分： | 潤滑油基油、潤滑油添加剤 |
| 絵表示： |  |
| 注意喚起語： | 危険 |
| 危険有害性情報： | 皮膚刺激 強い眼刺激 遺伝性疾患のおそれの疑い 臓器(呼吸器系)の障害のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(肺, 皮膚)の障害 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ |
| 注意書き： 安全対策 | <ul style="list-style-type: none">・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。・眼に入れないこと。飲み込まないこと。・使用前に取扱説明書を入手すること。・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。・取り扱い後はよく手を洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 |
| 応急措置 | <ul style="list-style-type: none">・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪いときは医師に連絡すること。・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。・ばく露又はばく露の懸念がある場合：：医師の診断／手当てを受けること。・環境への放出を避けること。・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。・気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。・汚染された衣類を脱ぐこと。・皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 |
| 保管 | <ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。・施錠して保管すること。 |
| 廃棄 | <ul style="list-style-type: none">・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。 |